

Scaqa Meeting 2008

生協プロジェクト(コープさっぽろ)

日本の食べ物の世界で何が起きているか?
—食品にも「カルテ」—

2008 9 24

於 京都大学医学部・芝園会館
日本トレーサビリティ協会
技術顧問 大松 重尚

1

Oubiquitousid@gmail.com

Scaqa Meeting 2008

1/食品情報の事情①

◆既存の食品カルテ情報管理の枠組みを超えた事例の発生

大塚市健康福祉局

【概要】大塚市健康福祉局は、市民の健康増進を図るため、食品の安全性を確保し、食品の品質を向上させることを目的として、食品の品質管理システムを導入した。このシステムは、食品の生産から消費までの全過程を追跡可能なように設計されており、消費者が食品の生産履歴を確認できる仕組みとなっている。

【導入の経緯】大塚市健康福祉局は、市民の健康増進を図るため、食品の安全性を確保し、食品の品質を向上させることを目的として、食品の品質管理システムを導入した。このシステムは、食品の生産から消費までの全過程を追跡可能なように設計されており、消費者が食品の生産履歴を確認できる仕組みとなっている。

【導入の効果】大塚市健康福祉局は、食品の安全性を確保し、食品の品質を向上させることに成功した。また、消費者が食品の生産履歴を確認できることで、消費者の信頼も向上した。

◆問合せ先 大塚市健康福祉局 健康推進課生活産業生活課


2

Oubiquitousid@gmail.com

Scaqa Meeting 2008

2/食品カルテとは

◆食品個々の仕様についての記録。食品工場での品質管理上、規格書とも呼ばれる。



3

Oubiquitousid@gmail.com

Scaqa Meeting 2008

3/食品情報の事情②

◆素朴な疑問が生まれた

- 「商品名」××××という「食品」は国内で一種類?
- 「JANコード」○○○○の食品の「工場」は一つ?
- 「食品表示」……で表された食品の「仕様」は一つ?

もしも、そうではないとしたら誰に聞いたらわかるのか?

4

Oubiquitousid@gmail.com

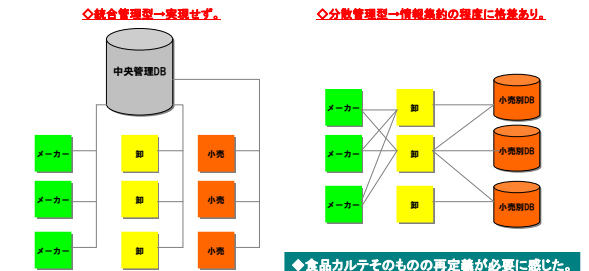
Scaqa Meeting 2008

4/食品カルテでの試み

◆食品カルテ業約に関する過去の試み

△統合管理型—実現せず。

△分散管理型—情報集約の程度に格差あり。



◆食品カルテそのものの再定義が必要に感じた。

5

Oubiquitousid@gmail.com

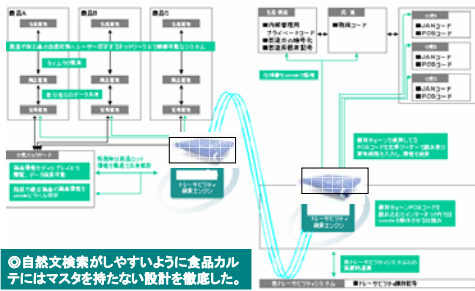
Scaqa Meeting 2008

中略

6

Oubiquitousid@gmail.com

★全ての食品カルテの更新管理をDBRIに見立てた。



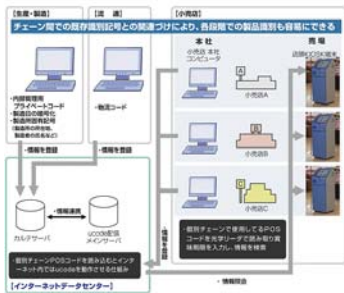
◎自然文検索がしやすいように食品カルテにはマスタを持たない設計を徹底した。

資料提供 出典 グーグル社

■ポイント1
全て文字列で見ているので要素が増えても困らない。

過去の表記の揺らぎなのか、新たな表記なのかの違いだけ。インプット側への通知も一括処理。

◎全てのコードも内容も検索エンジンでクローリングしてみた。



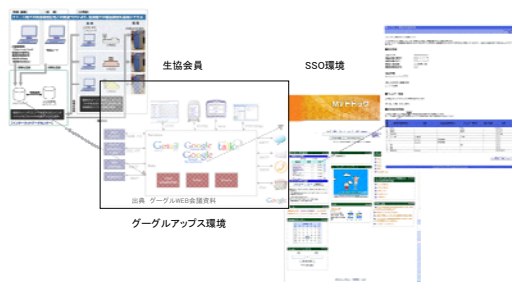
★検索結果から食品で使われる言語要素と構文がほとんどわかった。(表記の揺らぎを全て記憶した。)

資料提供 出典 グーグル社

■ポイント2
新規項目の扱いも表示上の整理だけ。

データ交換のためのシステムでは項目も空白項目を利用可能。インプット側でも項目追加を同期させる構成。

●個人の購買履歴や予定されるカタログ上の食品カルテ(参照用)を即時表示。



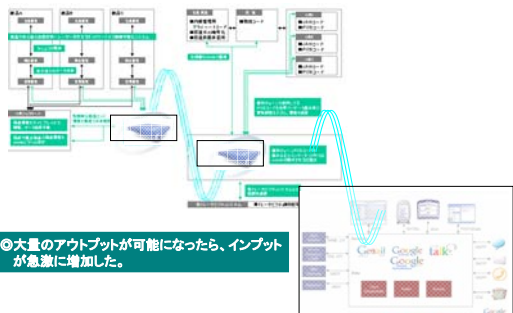
出典 グーグル社

■ポイント3
グーグルアプスとのSSOにより、認証領域下でのデータ参照が可能。

iGoogleにはない、SSOの設定。個人の履歴など関連する外部データと連携し、表示。

11 / 仕組みの概要②

●企業のクローズな情報の検索と消費者のクローズな情報をセキュアに連携。



◎大量のアウトプットが可能になったら、インプットが急激に増加した。

出典 グーグルWEB会議資料

■ポイント4
グーグルアップスのメールアドレスをキーにシステムを拡張。

グーグルに関わる様々なサービスを独自ドメインで提供。